

## 第139回: 屈辱のブービーメーカー

中国共産党の第18回党大会が、薄熙来事件や反日暴動等の関係で遅れに遅れ、やっと11月8日開催に決まった。全国大会は5年に一度開催される、よって中国共産党の歴史は5年×18回=90年という計算になると人前では喋っているが、これはウソであり算術計算が偶々合ったに過ぎない。5年に一度の開催が定着したのは毛沢東が死去して文化大革命が終了した翌1977年の第11回党開会からであり、それ以前は年次開催の時期もあれば、13年も開かれなかった年もある。中国共産党の設立は1921年だが当時の共産党は非合法の秘密結社のような存在であり、共産党大会は国民党の監視の目をかいくぐり密かに開催され、上海や広州、武漢、ときにはモスクワで開催されたこともある。

今年は第18回大会だが、その中間の第9回大会で発生した大椿事が面白い。「勝利と団結の九全大会」を覚えている人は今や少ないと思うが、毛沢東が文化大革命を発動し、劉少奇や鄧小平等の「反動派」、「走資派」が一掃され、林彪を中心とする第四野戦軍系の軍人と、康生・江青・張春橋といった毛沢東側近が中央政界に大量進出を果たした大会である。このとき中央委員選挙は全国代表1510名の投票によって行われ、大会主席団が推薦した170名の全員が当選した。いま中国共産党は若干名を落選させる差額選挙を実施しているが、当時は等額選挙の時代であった。

椿事はこの中に満票を獲得した委員が2名誕生したことである。ひとりには毛沢東主席、これは当然である。無記名投票とは云え投票用紙上の毛沢東の個所にチェックマークを入れなかったことがバレたら間違いなく殺されたであろう。だから毛沢東の満票当選は当然のことであったが、実はもうひとり満票当選者がいた。名前を王白旦(後に王百得と改名)という黒龍江チチハル製鉄所の現場で働いていたつまらぬ労働者だ。当時文革の嵐が全国に吹き荒れており、プロレタリア独裁の党是を貫徹するためシンボリックに駆り出された無名の労働者が王にながしてであった。ところが王某は無名の人物であったがゆえに、投票者の全国代表たちから見れば彼を除外する理由がなく、結果的に毛沢東と並ぶ満票当選となってしまったのである。この秘密会議が散会し、会場をあとにした全国代表たちは、口々に王白旦はけしからん自分で自分に投票するとは何事だと罵り、本人もいたく恐縮したという。

その後、中国共産党の中央委員と中央委員候補の選挙は差額方式に移り、当選者数は毎回多少異なっているが、例えて云えば200名の候補者から、9割前後を当選させるような緩やかな選挙方式が採用されている。将来的には徐々に差額率を引き上げ、民主選挙に相応しい一定の倍率を目指したい考えのようだ。いまのところ差額率が低いと、予想外の落選者は発生しない仕組みとなっているが、時に大事件が発生することもある。保守派勢力が開明的な指導者であった胡耀邦総書記(当時)を辞任に追い込み、精神汚染やブルジョア自由化といったスローガンの下、テレサ・テンの歌まで禁止する魔女狩りが跋扈する時代に開かれた第13回党大会(1987年)で、保守派のイデオログでかつては党総書記の候補者に擬されたこともある鄧力群書記が、全国代表者から総スカンを浴びて落選したことがある。後に彼は「十二個春秋」という

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

回顧録を書き、さんざん愚痴をこぼしているのだから、この事件は真実である。

中央委員の当選者は筆画順に発表されるから得票順位を窺い知ることはできない。一方、中央委員候補は中央委員に欠員あるとき、中央委員を補充する立場にあり、毎回得票順に発表されている。

面白いのが、1997年の第15回全国大会における中央委員候補の順位である。いま習近平と並ぶ大物の李克強は、このとき若干42歳で中央委員候補をすっ飛ばし、いきなり中央委員当選を果たしている。

この大会で選ばれた候補委員は151名であったから、おそらく170名前後の候補者の中から20名程度が落選したのだろう。当選した151名の最後方集団を得票順に記すと、王岐山(145位)、由喜貴(146)、劉延東(147)、王雪氷(148)、袁偉民(149)、鄧樸方(150)、そしてビリが習近平(151)であった。

このビリ連中に寸評を加えると、現副首相の王岐山は太子党で岳父も副首相を勤めた。由喜貴は江沢民側近の警護局長、現國務委員の劉延東(女)は太子党出身だが共青団のプリンセスとしても有名、王雪氷は中国銀行の頭取(後に汚職で失脚)、袁偉民は中国女子バレーボールを世界一に導いた体育界のボス、鄧樸方は御存知鄧小平の長男、そしてビリは今年胡錦濤の後継者就任が確実視される太子党の習近平。この得票順位を知った江沢民や胡錦濤たちはさぞかし焦ったことだろう。鄧小平の長男を落選させるわけには行かず、そうかといっても150位のビリ当選では泉下の鄧小平に顔向けできない。そんな思惑が交差してちょっと中途半端だが151位の習近平までを救済し、鄧樸方がブービー賞に輝いたのであろう。

但し、この選挙でビリグループを形成することになった連中は少し気の毒な気がする。投票用紙に印刷された170名の候補者の中から150名のチェックマークをつけろと云われたら、投票者は150人を選ぶよりは、20人を落とす作業を始めるに決まっている。となればチチハルの労働者のような無名の新人は、無名であるが故に誰も落とそうとはせず、結果オーライで当選することになる。中国人は日本人より遥かに嫉妬深い。親の権威を笠に着て威張っている太子党は格好の標的である。ニューヨークの花形ディーラーだった王雪氷も、スポーツ界の大御所の袁偉民も生意気だ。江沢民のガードマンは大嫌いだ……皆がこんなことを考えるものだから、党中央を狼狽させる選挙結果になるのである。

いままで中国共産党の差額選挙は中央委員止まりであったが、今年の大会から中央政治局委員選挙にも差額方式を導入するという説がある。もし実現すれば誰が槍玉に挙がるだろうか。第6世代の50歳前後のエリートか、それとも習近平の側近か、嫉妬と陣地争いが交差する足の引っ張り合いになるだろう。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成24年10月15日

## 筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

## ご投資にあたっての注意事項

### 手数料等およびリスクについて

#### ①株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2075%(税込み)(約定代金が260,869円以下の場合、3,150円(税込み))の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大0.8400%(税込み)の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ③投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ④株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大0.0840%(税込み)の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大4.20%(税込み)(約定代金が2,625円に満たない場合は、2,625円(税込み))の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

---

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。